

この事業は島田市まちづくり支援助成金で行います。

地球温暖化防止のために

市民みんなで行いましょう！

生ごみを堆肥にしておいしい暮らしを！

市内には焼却施設に負担をかけないようにと生ごみを堆肥化しているグループが複数あります。それぞれの取り組み方法は違いますが、いずれも地球環境と島田市の財政負担を考えて活動されています。加えて堆肥からおいしい野菜をすることで地産地消の取り組みにもつながっています。

それぞれのグループの取り組みを全市に広げていくことで、ごみゼロの島田市、低炭素社会の実現に一歩進めることとなります。

それぞれのグループの取り組みを全市に広げていくことで、ごみゼロの島田市、低炭素社会の実現に一歩進めることとなります。

そこで生ごみを腐らせないで堆肥にする意味、微生物の働きや発酵の仕組みを解明、生ごみを扱うときのちょっとした工夫、生ごみ堆肥で野菜を作るテクニックなどを学びます。

日時 12月11日【土】 13時00分～15時30分

講師 橋本力男さん
堆肥・育土研究所主宰 三重大学非常勤講師 また有機栽培農家
会場 島田市プラザおおるり 中会議室
参加費 無料
問合せ 地球温暖化防止のための生ごみ資源化協議会
090-5115 - 5601

市内のグループ等が取り組んでいる方法

昔ながらの
コンポストを
使っている人は
多いですね。

金谷コミュニティーでは
段ボール箱で作った
杉チップボックスを勧め
ています。

島田市環境課では生ごみ
堆肥化装置で市内の事業
所の食品を処理
しています。

ぼかしネット
しまだは
EM ぼかしと
コンポストを
活用した処理
方法をお勧め
します。

しまだ環境
ひろばはさんさ
んボックスをお
勧めします。

NPO 法人海とま
ちと里山くらぶ
では学校給食残
渣を加工してニ
ワトリのえさに
しています。

しまだ環境ひろばは
みみずボックスに
挑戦中。

川根婦人会では段ボール箱で
作ったビートモスボックスの
拡大に努めています。

しまだ市民環境塾

生ごみ堆肥化実践講座

12月12日【日】9時30分~12時【雨天決行】

講師 橋本力男さん 三重県農業大学講師

場所 島田市岸町大日堂の奥の農地【雨天の場合は公会堂で開催】

参加費 300円【昼食代】

問合せ しまだ環境ひろば ごみ分科会 090-5115 - 5601

生ごみを堆肥にするための基礎知識

1. なぜ生ごみを堆肥にするの？
2. 水分調整が難しいようだが、どうするといい堆肥ができるの？
3. できた堆肥はどのように使うとおいしい野菜ができるの？
4. やってみよう！生ごみの二次発酵テクニック。

こんな疑問に答えてもらいます。実際に生ごみを攪拌したりするので、長靴や軍手を持参してください。